

日本名作映画上映会

事前予約制

入場無料・英語字幕付き

2021年11月9日(火)

The Spirit of Tea: Sen no Rikyu

監督：村山正実 1988年 桜映画社 47分 カラー 16mm
映像として初めて本格的な資料にもとづいて、利休の茶の世界へ主に造形の面から迫ろうとした作品。

Korin House: A Re-creation

監督：村山正実 1986年 桜映画社 35分 カラー 16mm
熱海のMOA美術館の庭に誕生した、尾形光琳が晩年を過ごした京都のすまいの復元の記録。
※9日上映の2作品は英語音声だけで、日本語字幕はありません



(c)桜映画社

11月10日(水)

映画 夜空はいつでも 最高密度の青色だ

監督：石井裕也 原作：最果タヒ
キャスト：石橋静河 池松壮亮 松田龍平 市川美日子
2017年 東京テアトル・リトルモア 108分 カラー DCP
詩人・最果タヒの詩集「夜空はいつでも最高密度の青色だ」を映画化。
監督・脚本は、『舟を編む』の石井裕也。



(c) 2017「映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ」製作委員会

11月11日(木)

朝が来る

監督：河瀬直美 原作：辻村深月
キャスト：永作博美 井浦新 蒔田彩珠 浅田美代子
2020年 キノフィルムズ 139分 カラー DCP
養子を受け入れたひと組の夫婦と、14歳で出産した少女の姿を描くヒューマン・ミステリー。
2020年カンヌ国際映画祭公式選出作品。



(c) 2020『朝が来る』Film Partners

11月12日(金)

スパイの妻

監督：黒沢清
キャスト：蒼井優 高橋一生 東出昌大 恒松祐里
2020年 ビターズ・エンド 115分 カラー ブルーレイ
太平洋戦争開戦前夜の日本を舞台に、ひと組の夫婦の運命を描いたミステリー。
2020年ベネチア国際映画祭銀獅子賞受賞。
※10日~12日上映の3作品は英語字幕付き。



(c) 2020 NHK, NEP, Incline, C&I

上映開始

各日 14時 (開場：13時30分)

会場

kokoka京都市国際交流会館イベントホール

京都市左京区粟田口鳥居町2-1 (京都市地下鉄東西線「蹴上(けあげ)」駅2番出口徒歩6分)

注意事項 (新型コロナウイルス対応)

1. 今回の上映会は定員100名で実施します。
2. 上映会に参加を希望される方は以下の方法で事前申込をお願いします。
 - (1) 国際交流基金京都支部宛にお電話をお願いします。
(電話番号：075-762-1136 受付時間：月曜日～金曜日 10時～17時)
 - (2) お電話で以下のことをお知らせください。
 - ①お名前 ②ご連絡の取れるお電話番号 ③参加希望人数
一緒に参加される方のお名前とご連絡先のお電話番号もあわせてお知らせください。
 - ④申込受付締切日：11月5日(金)

- 各日、定員に達した時点で申込を締め切ります。定員に達した後のキャンセル待ちはできません。
3. 上映会当日のご注意
 - (1) マスクの着用のない方は入場できませんのでマスクの常時着用と、会場設置の消毒液での手指消毒をお願いします。
 - (2) 体調不良の方、および体温が37.5℃以上の方は、入場をお断りいたします。
 - (3) 上映後の入場は出来ませんので、必ず上映開始時間の5分前までにご来場の上、ご着席ください。
全席自由席ですが、2名で来られても1席あけてご着席いただくこととなります。
 - (4) 入退館時は最低2メートルの対人距離の確保をお願いします。
 - (5) 換気のため、上映中も扉を開けておりますのでご理解下さい。

問い合わせ先：国際交流基金京都支部 TEL：075-762-1136 (受付時間：月～金 10時～17時)

主催：国際交流基金京都支部 共催：公益財団法人 京都市国際交流協会